

高圧ガス関係事故集計
(令和元年7月末現在)

令和元年10月

表1 高圧ガス事故統計集計表
(令和元年7月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年 月	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1月	65	92	101	122	76	76	53	68	74	66	45
2月	63	71	77	93	62	57	62	61	68	54	57
3月	128	163	178	215	138	133	115	129	142	120	102
4月	67	84	167	65	79	62	78	85	62	60	51
5月	195	247	345	280	217	195	193	214	204	180	153
6月	59	79	69	60	67	68	80	138	58	61	57
7月	254	326	414	340	284	263	273	352	262	241	210
8月	78	69	67	75	64	66	61	81	69	62	47
9月	332	395	481	415	348	329	334	433	331	303	257
10月	83	73	81	76	66	68	66	64	65	72	40
11月	415	468	562	491	414	397	400	497	396	375	297
12月	75	73	79	112	66	58	70	78	87	173	46
合計	490	541	641	603	480	455	470	575	483	548	343
対前年比	71	87	77	64	73	83	54	84	69	70	0
対前年比	561	628	718	667	553	538	524	659	552	618	343
対前年比	57	103	150	70	61	54	50	62	56	61	0
対前年比	618	731	868	737	614	592	574	721	608	679	343
対前年比	67	87	84	77	83	60	68	88	71	79	0
対前年比	685	818	952	814	697	652	642	809	679	758	343
対前年比	89	67	75	76	76	70	56	69	69	57	0
対前年比	774	885	1027	890	773	722	698	878	748	815	343
対前年比	81	80	56	68	67	74	66	72	76	54	0
対前年比	855	965	1083	958	840	796	764	950	824	869	343
対前年比	855	965	1083	958	840	796	764	950	824	869	343
対前年比	0.8	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 5.2	▲ 4.0	24.3	▲ 13.3	5.5	▲ 60.5

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、令和元年のみ集計月までの増減分としている。

表1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和元年7月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年 月	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1月	28	31	42	32	32	21	24	45	45	50	43
2月	21	24	27	42	31	32	27	37	44	38	54
3月	49	55	69	74	63	53	51	82	89	88	97
4月	21	25	105	26	31	32	46	45	41	44	45
5月	70	80	174	100	94	85	97	127	130	132	142
6月	20	32	33	33	27	36	47	47	38	53	51
7月	90	112	207	133	121	121	144	174	168	185	193
8月	29	25	33	41	32	31	41	61	45	61	45
9月	119	137	240	174	153	152	185	235	213	246	238
10月	41	40	44	42	35	35	47	42	50	70	39
11月	160	177	284	216	188	187	232	277	263	316	277
12月	33	33	41	41	37	31	49	55	58	102	42
合計	193	210	325	257	225	218	281	332	321	418	319
対前年比	32	45	44	39	43	45	42	51	51	65	0
対前年比	225	255	369	296	268	263	323	383	372	483	319
対前年比	23	57	33	34	22	35	20	50	42	54	0
対前年比	248	312	402	330	290	298	343	433	414	537	319
対前年比	28	43	28	37	43	27	39	58	54	70	0
対前年比	276	355	430	367	333	325	382	491	468	607	319
対前年比	26	26	38	35	37	30	44	43	48	52	0
対前年比	302	381	468	402	370	355	426	534	516	659	319
対前年比	25	25	22	27	25	34	37	45	52	49	0
対前年比	327	406	490	429	395	389	463	579	568	708	319
対前年比	327	406	490	429	395	389	463	579	568	708	319
対前年比	▲ 6.6	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.5	19.0	25.1	▲ 1.9	24.6	▲ 54.9

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、令和元年のみ集計月までの増減分としている。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和元年7月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年 月	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1月	37	61	59	90	44	55	29	23	29	16	2
2月	42	47	50	51	31	25	35	24	24	16	3
3月	79	108	109	141	75	80	64	47	53	32	5
4月	46	59	62	39	48	30	32	40	21	16	6
5月	125	167	171	180	123	110	96	87	74	48	11
6月	39	47	36	27	40	32	33	91	20	8	6
7月	164	214	207	207	163	142	129	178	94	56	17
8月	49	44	34	34	32	35	20	20	24	1	2
9月	213	258	241	241	195	177	149	198	118	57	19
10月	42	33	37	34	31	33	19	22	15	2	1
11月	255	291	278	275	226	210	168	220	133	59	20
12月	42	40	38	71	29	27	21	23	29	71	4
合計	297	331	316	346	255	237	189	243	162	130	24
1月	39	42	33	25	30	38	12	33	18	5	0
2月	336	373	349	371	285	275	201	276	180	135	24
3月	34	46	117	36	39	19	30	12	14	7	0
4月	370	419	466	407	324	294	231	288	194	142	24
5月	39	44	56	40	40	33	29	30	17	9	0
6月	409	463	522	447	364	327	260	318	211	151	24
7月	63	41	37	41	39	40	12	26	21	5	0
8月	472	504	559	488	403	367	272	344	232	156	24
9月	56	55	34	41	42	40	29	27	24	5	0
10月	528	559	593	529	445	407	301	371	256	161	24
11月	528	559	593	529	445	407	301	371	256	161	24
12月	528	559	593	529	445	407	301	371	256	161	24
合計	528	559	593	529	445	407	301	371	256	161	24
対前年比 ^{〔注2〕}	6.0	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.5	▲ 26.0	23.3	▲ 31.0	▲ 37.1	▲ 85.1

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、令和元年のみ集計月までの増減分としている。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和元年7月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製 造 事 業 所	冷 凍		140	193	272	271	(214) 327	(146)
	コンビナート		48	45	45	44	(45) 87	(33)
	L P		18	17	22	12	(20) 33	(26)
	一 般		72	81	127	136	(78) 159	(74)
	計		278	336	466	463	(357) 606	(279)
移 動			31	24	23	19	(12) 22	(17)
消 費			480	380	445	321	(136) 190	(35)
そ の 他			7	24	16	21	(43) 51	(12)
合 計			796	764	950	824	(548) 869	(343)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和元年7月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製 造 事 業 所	冷 凍		140	193	272	271	(214) 327	(146)
	コンビナート		48	45	45	44	(45) 87	(33)
	L P		18	17	20	11	(15) 28	(26)
	一 般		72	81	126	134	(75) 153	(69)
	計		278	336	463	460	(349) 595	(274)
移 動			31	24	23	18	(11) 20	(16)
消 費			73	83	80	73	(43) 73	(21)
そ の 他			7	20	13	17	(15) 20	(8)
合 計			389	463	579	568	(418) 708	(319)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年7月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	0	2	1	(5) 5	(0)
	一 般		0	0	1	2	(3) 6	(5)
	計		0	0	3	3	(8) 11	(5)
移 動			0	0	0	1	(1) 2	(1)
消 費			407	297	365	248	(93) 117	(14)
そ の 他			0	4	3	4	(28) 31	(4)
合 計			407	301	371	256	(130) 161	(24)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和元年	(11)	(18)	(15)	(44)	(55)	(4)	(18)	(19)	(17)	(6)	(119)	(2)	(3)	(2)	(7)	(27)	(3)	(30)	(3)	(6)	(122)	(12)	(143)	(343)																								
平成30年	(15)	33	(57)	68	(30)	44	(102)	145	(73)	123	(6)	18	(23)	34	(27)	44	(28)	52	(5)	13	(162)	284	(3)	4	(7)	10	(0)	0	(10)	14	(35)	59	(12)	15	(47)	74	(78)	89	(12)	20	(85)	179	(52)	64	(227)	352	(548)	869
平成29年		26		23		43		92		113		29		30		54		39		7		272		0		8		3		11		38		3		41		23		19		161		205		408		824
平成28年		28		15		34		77		109		20		41		59		43		10		282		1		13		1		15		43		9		52		84		22		152		266		524		950
平成27年		54		10		24		88		93		31		17		31		29		21		222		3		6		1		10		42		6		48		8		17		96		275		396		764
平成26年		53		14		20		87		78		19		11		29		26		16		179		0		15		6		21		33		6		39		24		16		86		344		470		796

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和元年	(11)	(18)	(15)	(44)	(55)	(4)	(18)	(19)	(17)	(6)	(119)	(2)	(3)	(2)	(7)	(27)	(3)	(30)	(1)	(6)	(112)	(0)	(119)	(319)																								
平成30年	(15)	33	(57)	68	(30)	44	(102)	145	(73)	123	(6)	18	(23)	34	(27)	44	(28)	52	(5)	13	(162)	284	(3)	4	(7)	10	(0)	0	(10)	14	(35)	59	(12)	15	(47)	74	(9)	17	(12)	20	(76)	154	(0)	0	(97)	191	(418)	708
平成29年		26		23		43		92		113		29		30		54		39		7		272		0		8		3		11		38		3		41		3		19		130		0		152		568
平成28年		28		15		34		77		109		20		41		59		43		10		282		1		13		1		15		43		9		52		8		22		123		0		153		579
平成27年		54		10		24		88		93		31		17		31		29		21		222		3		6		1		10		42		6		48		4		17		74		0		95		463
平成26年		53		14		20		87		78		19		11		29		26		16		179		0		15		6		21		33		6		39		6		16		41		0		63		389

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																							
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																						
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(10)	(12)	(24)	(24)																						
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(69)	72	(0)	0	(9)	25	(52)	64	(130)	161	(130)	161
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		20		0		31		205		256		256		
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		76		0		29		266		371		371		
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		4		0		22		275		301		301		
平成26年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		18		0		45		344		407		407		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(令和元年7月末現在)

業種 年	石油		石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	製	化学	学	化学	学	事業所	事業所	検査所	検査所					
令和元年	(9)		(13)		(18)		(146)		(0)		(0)		(93)		(279)
平成30年	(20)	40	(15)	32	(19)	34	(214)	327	(11)	24	(1)	1	(77)	148	(357) 606
平成29年		22		12		25		271		9		1		123	463
平成28年		19		11		26		272		13		2		123	466
平成27年		16		10		21		193		8		0		88	336
平成26年		17		11		20		140		6		1		83	278

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(令和元年7月末現在)

業種 年	石油		石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	製	化学	学	化学	学	事業所	事業所	検査所	検査所					
令和元年	(9)		(13)		(18)		(146)		(0)		(0)		(88)		(274)
平成30年	(20)	40	(15)	32	(19)	34	(214)	327	(6)	17	(1)	1	(74)	144	(349) 595
平成29年		22		12		25		271		9		1		120	460
平成28年		19		11		26		272		11		2		122	463
平成27年		16		10		21		193		8		0		88	336
平成26年		17		11		20		140		6		1		83	278

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年7月末現在)

業種 年	石油		石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	製	化学	学	化学	学	事業所	事業所	検査所	検査所					
令和元年	(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(5)		(5)
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(5)	7	(0)	0	(3)	4	(8) 11
平成29年		0		0		0		0		0		0		3	3
平成28年		0		0		0		0		2		0		1	3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0	0
平成26年		0		0		0		0		0		0		0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和元年7月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和元年	(7)		(1)		(9)		(17)
平成30年	(5)	8	(3)	4	(4)	10	(12)	22
平成29年		7		1		11		19
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24
平成26年		11		1		19		31

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和元年7月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和元年	(7)		(1)		(8)		(16)
平成30年	(5)	8	(2)	2	(4)	10	(11)	20
平成29年		6		1		11		18
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24
平成26年		11		1		19		31

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年7月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和元年	(0)		(0)		(1)		(1)
平成30年	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(1)	2
平成29年		1		0		0		1
平成28年		0		0		0		0
平成27年		0		0		0		0
平成26年		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
令和元年	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(1)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(0)	(2)	(6)	(1)	(9)	(17)												
平成30年	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(0)	3	(2)	5	(0)	0	(0)	0	(2)	3	(1)	1	(3)	4	(0)	0	(4)	8	(2)	4	(0)	0	(6)	12	(12)	22
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19												
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23												
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
令和元年	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(1)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(0)	(2)	(6)	(0)	(8)	(16)												
平成30年	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(0)	3	(2)	5	(0)	0	(0)	0	(2)	3	(1)	1	(3)	4	(0)	0	(4)	8	(1)	2	(0)	0	(5)	10	(11)	20
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18												
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23												
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計							
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計						
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)						
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(1)	2	(1)	2
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1						
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和元年7月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和元年	(3)	(23)	(0)	(2)	(0)	(7)	(35)
平成30年	(13) 19	(88) 109	(1) 1	(7) 17	(1) 1	(26) 43	(136) 190
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380
平成26年	46	404	1	15	1	13	480

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8 - 1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和元年7月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和元年	(1)	(15)	(0)	(1)	(0)	(4)	(21)
平成30年	(6) 10	(21) 33	(1) 1	(3) 9	(1) 1	(11) 19	(43) 73
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83
平成26年	19	40	1	2	1	10	73

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8 - 2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和元年7月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和元年	(2)	(8)	(0)	(1)	(0)	(3)	(14)
平成30年	(7) 9	(67) 76	(0) 0	(4) 8	(0) 0	(15) 24	(93) 117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297
平成26年	27	364	0	13	0	3	407

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																						
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(1)	(0)	(3)	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(3)	(2)	(3)	(15)	(5)	(25)	(35)																						
平成30年	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(3)	7	(5)	7	(1)	1	(1)	2	(10)	18	(0)	0	(1)	2	(6)	11	(7)	9	(13)	20	(46)	50	(8)	11	(12)	31	(46)	57	(112)	149	(136)	190						
平成29年		1		0		1		4		4		7		2		0		18		0		1		12		1		13		22		11		52		202		287		321						
平成28年		1		0		1		1		5		1		1		4		13		1		6		1		8		14		6		20		76		12		51		264		403		445		
平成27年		4		1		2		7		3		0		7		2		10		22		1		3		1		5		18		1		19		6		6		42		273		327		380
平成26年		0		0		0		1		0		7		6		0		8		22		0		3		1		4		13		5		18		23		7		61		345		436		480

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																						
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(1)	(0)	(3)	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(3)	(0)	(3)	(8)	(0)	(11)	(21)																						
平成30年	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(3)	7	(5)	7	(1)	1	(1)	2	(10)	18	(0)	0	(1)	2	(6)	11	(7)	9	(13)	20	(2)	5	(8)	11	(9)	16	(0)	0	(19)	32	(43)	73						
平成29年		1		0		1		4		4		7		2		0		18		0		1		12		1		13		2		11		26		0		39		73						
平成28年		1		0		1		1		5		1		1		4		13		1		6		1		8		14		6		20		1		12		25		0		38		80		
平成27年		4		1		2		7		3		0		7		2		10		22		1		3		1		5		18		1		19		2		6		22		0		30		83
平成26年		0		0		0		1		0		7		6		0		8		22		0		3		1		4		13		5		18		5		7		17		0		29		73

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和元年7月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(7)	(5)	(14)	(14)															
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(44)	45	(0)	0	(3)	15	(46)	57	(93)	117	(93)	117
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		20		0		26		202		248		248
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		75		0		26		264		365		365
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		4		0		20		273		297		297
平成26年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		18		0		44		345		407		407

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和元年7月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和元年	(0)	(0)	(0)	(12)	(12)
平成30年	(0) 0	(2) 3	(0) 0	(41) 48	(43) 51
平成29年	0	3	1	17	21
平成28年	0	1	1	14	16
平成27年	0	0	0	24	24
平成26年	0	3	0	4	7

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和元年7月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和元年	(0)	(0)	(0)	(8)	(8)
平成30年	(0) 0	(2) 3	(0) 0	(13) 17	(15) 20
平成29年	0	3	1	13	17
平成28年	0	1	1	11	13
平成27年	0	0	0	20	20
平成26年	0	3	0	4	7

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年7月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和元年		(0)		(4)	(4)
平成30年		(0) 0		(28) 31	(28) 31
平成29年		0		4	4
平成28年		0		3	3
平成27年		0		4	4
平成26年		0		0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和元年7月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(4) 6	(0) 0	(3) 4	(5)	(0)	(6)
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(8) 12	(0) 0	(1) 4	(11)	(0)	(2)
噴出漏洩	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(393) 659	(0) 0	(26) 44	(269)	(0)	(22)
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(6) 15	(0) 0	(0) 2	(21)	(0)	(1)
そ の 他	409	1	8	309	0	10	380	2	0	263	0	2	(137) 177	(0) 0	(1) 12	(37)	(0)	(7)
合 計	796	3	73	764	2	68	950	4	51	824	1	46	(548) 869	(0) 0	(31) 66	(343)	(0)	(38)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和元年7月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(4) 6	(0) 0	(3) 4	(5)	(0)	(6)
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(8) 12	(0) 0	(1) 4	(11)	(0)	(2)
噴出漏洩	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(393) 659	(0) 0	(26) 44	(269)	(0)	(22)
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(6) 15	(0) 0	(0) 2	(21)	(0)	(1)
そ の 他	2	1	8	8	0	10	9	2	0	7	0	2	(7) 16	(0) 0	(1) 12	(13)	(0)	(7)
合 計	389	3	73	463	2	68	579	4	51	568	1	46	(418) 708	(0) 0	(31) 66	(319)	(0)	(38)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年7月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	407	0	0	301	0	0	371	0	0	256	0	0	(130) 161	(0) 0	(0) 0	(24)	(0)	(0)
合 計	407	0	0	301	0	0	371	0	0	256	0	0	(130) 161	(0) 0	(0) 0	(24)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（令和元年7月末現在）

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(4) 6	(0) 0	(3) 4	(5)	(0)	(6)	
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(8) 12	(0) 0	(1) 4	(11)	(0)	(2)	
漏 え い	漏えい①	171	0	2	220	0	4	244	0	2	274	0	4	(190) 345	(0) 0	(7) 13	(166)	(0)	(13)
	漏えい②	85	2	29	102	0	3	176	0	18	160	0	10	(132) 203	(0) 0	(6) 11	(64)	(0)	(3)
	漏えい③	96	0	28	99	2	37	116	1	15	108	1	20	(71) 111	(0) 0	(13) 20	(39)	(0)	(6)
計	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(393) 659	(0) 0	(26) 44	(269)	(0)	(22)	
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(6) 15	(0) 0	(0) 2	(21)	(0)	(1)	
そ の 他	409	1	8	309	0	10	380	2	0	263	0	2	(137) 177	(0) 0	(1) 12	(37)	(0)	(7)	
合 計	796	3	73	764	2	68	950	4	51	824	1	46	(548) 869	(0) 0	(31) 66	(343)	(0)	(38)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（令和元年7月末現在）

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(4) 6	(0) 0	(3) 4	(5)	(0)	(6)	
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(8) 12	(0) 0	(1) 4	(11)	(0)	(2)	
漏 え い	漏えい①	171	0	2	220	0	4	244	0	2	274	0	4	(190) 345	(0) 0	(7) 13	(166)	(0)	(13)
	漏えい②	85	2	29	102	0	3	176	0	18	160	0	10	(132) 203	(0) 0	(6) 11	(64)	(0)	(3)
	漏えい③	96	0	28	99	2	37	116	1	15	108	1	20	(71) 111	(0) 0	(13) 20	(39)	(0)	(6)
計	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(393) 659	(0) 0	(26) 44	(269)	(0)	(22)	
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(6) 15	(0) 0	(0) 2	(21)	(0)	(1)	
そ の 他	2	1	8	8	0	10	9	2	0	7	0	2	(7) 16	(0) 0	(1) 12	(13)	(0)	(7)	
合 計	389	3	73	463	2	68	579	4	51	568	1	46	(418) 708	(0) 0	(31) 66	(319)	(0)	(38)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和元年7月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和元年	(21)	(0)	(5)	(33)	(38)
平成30年	(22) 45	(0) 0	(6) 11	(25) 55	(31) 66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70
平成26年	31	3	9	64	76

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和元年7月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和元年	(0)		(9)		(334)		(343)	
平成30年	(0)	0	(8)	17	(540)	852	(548)	869
平成29年		0		10		814		824
平成28年		0		11		939		950
平成27年		0		41		723		764
平成26年		0		44		752		796

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和元年7月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和元年	(0)		(9)		(310)		(319)	
平成30年	(0)	0	(8)	17	(410)	691	(418)	708
平成29年		0		10		558		568
平成28年		0		11		568		579
平成27年		0		41		422		463
平成26年		0		44		345		389

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和元年7月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和元年	(0)		(0)		(24)		(24)	
平成30年	(0)	0	(0)	0	(130)	161	(130)	161
平成29年		0		0		256		256
平成28年		0		0		371		371
平成27年		0		0		301		301
平成26年		0		0		407		407

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和元年7月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合計
		B1級	B2級	C級	C1級	C2級	
令和元年	(0)	(1)	(8)		(62)	(272)	(343)
平成30年	(0) 0	(1) 2	(7) 15		(60) 117	(480) 735	(548) 869
平成29年	0	2	8		105	709	824
平成28年	0	6	5		109	830	950
平成27年	0	5	36	723			764
平成26年	0	7	37	752			796

※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故）。

※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの。
C級事故=C1級事故+C2級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和元年7月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合計
		B1級	B2級	C級	C1級	C2級	
令和元年	(0)	(1)	(8)		(62)	(248)	(319)
平成30年	(0) 0	(1) 2	(7) 15		(60) 117	(350) 574	(418) 708
平成29年	0	2	8		105	453	568
平成28年	0	6	5		109	459	579
平成27年	0	5	36	422			463
平成26年	0	7	37	345			389

※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故）。

※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの。
C級事故=C1級事故+C2級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。